

石垣市観光開発審議会（平成30年度第1回）

日時：平成30年10月31日（水）

午後2時～4時

場所：石垣市役所2階第2会議室

会 次 第

1. 開会
2. 委嘱状交付
3. あいさつ 石垣市長 中山 義隆
4. 会長及び副会長の選出
5. 議題
観光施策及び観光事業について、建議及び評価
『観光施策の年次レポート2015-2018』
6. その他
観光に関するアンケートについての報告
7. 閉会

<配布資料>

- ① 会次第（本紙）
- ② 石垣市観光開発審議会委員名簿
- ③ 石垣市観光開発審議会規則
- ④ 観光施策の年次レポート2015-2018
- ⑤ 石垣島の観光に関するアンケート（観光プラットフォーム会議）
 - ・住民意向アンケート
 - ・来訪者意向アンケート
- ⑥ 石垣市観光基本計画（平成28年3月改訂版）

石垣市観光開発審議会委員名簿

任期：自 平成30年10月31日

至 平成32年10月30日

(敬称略)

No.	氏名	職名	所 属	本会役職
1	大 松 宏 昭	会長	石垣市観光交流協会	
2	真 栄 田 義 世	代表取締役専務	石垣市経済振興公社	
3	高 屋 恵 子	事務局長	石垣市商工会	
4	東 川 平 靖	専務理事	八重山ビジターズビューロー	
5	高 嶺 幸 子	副会長	石垣市文化協会	
6	赤 城 陽 子	常務取締役 総支配人	石垣島ビーチホテルサンシャイン	
7	上 野 貴 弘	代表理事	一般社団法人星空保護推進機構	
8	大 場 喜 満	代表取締役CEO	平田観光(株)	
9	久 場 島 清 俊	常務取締役	東運輸(株)	
10	伊 集 満 枝	高校教諭	沖縄県立八重山高等学校	
11	藤 田 和 也	上席自然保護官	環境省那覇自然環境事務所 石垣自然保護官事務所	
12	漢 那 政 弘	石垣市副市長	石垣市役所	
13	大 得 英 信	部長	石垣市企画部	
14	大 嵩 久 美 子	局長	石垣市企画部観光文化スポーツ局	

平成30年度石垣市観光開発審議会 議事録

日時 平成30年10月31日(水) 午後2時～4時

場所 石垣市役所2階 第2会議室

■ 『観光施策の年次レポート2015-2018』について報告・説明《事務局》

審議会の目的・役割

様々な分野の関係者が集まり、各年次の具体的施策について建議及び評価し「石垣市観光年次レポート」としてまとめ市長に報告

→最終的には石垣市公式HPにて公表すること

石垣市観光基本計画これまでの流れ

- ・平成22年度 策定
- ・平成26年度 100万人超え達成
- ・平成27年度 計画後半5年間の観光目標・計画の一部改訂
- ・急激な観光入域客数の伸びに対して、特に受入に関する様々な課題が浮き彫り
⇒計画期間後半にさしかかり、今後の戦略を考える上で意見交換や考えの共有は重要

観光施策の年次レポート2015-2018

※全57施策のうち、観光文化課で実施している事業を中心に抜粋

No.	項目	事業内容	取組内容
2	着地型地域密着 旅行商品の発掘	市民団体や地域でつくる地域 密着型旅行商品の発掘事業	・離島観光・交流促進事業への協力 ※離島観光・交流促進事業(県)モニターツアー ・地元高校生等による体験型観光プラン 提案のパンフレット制作 ※高校生プロジェクト「Chura★I」
5	「観光立市」広報 の取り組み	観光立市を啓発するフォーラム などの定期的開催	・文化観光シンポジウム開催(過去3回 実施) ・今後も継続予定
7	クルーズ船関連機	クルーズバースの整備や受入	・観光案内所設置完了

	能の整備	関連機能としての両替所、観光案内所の設置	・クルーズ船専用バースを暫定供用開始(H30.4)
8	国際観光圏形成の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・国際線施設を旅客者や国際貨物の物流による経済効果の創出 ・欧米を中心とした外国人観光客の誘致 	<ul style="list-style-type: none"> ・欧州での日本観光催事への出展 ・欧米向けインバウンド施策「The Islanders」事業の実施 ・欧米向けインバウンド PR 動画及び WEB サイト構築 ・平成 29 年度国際貨物の輸出が可能な税関空港の指定を受け、香港への初輸出達成 ・アジアゲートウェイ石垣島ブランディング戦略創造取り組みを平成 30 年度に実施する <p>※特産品プロモーション事業税関空港活性化プロモーション業務</p>
9	観光通訳ボランティア登録制度	・語学講座の開催、人材バンク推進	<ul style="list-style-type: none"> ・語学講座の開催(英語:20回 中国語 20回 広東語:4回、人材バンク推進 <p>※観光従事者中心 より実践を想定した講義内容</p>
10	観光統計・顧客満足度調査の実施	・本市観光に係る各種統計調査や来訪者の旅行形態及び満足度意識の調査を定期的に行う	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人向けインバウンド調査の実施 ・ビッグデータを活用した観光動向等分析業務の実施 <p>※H29 年度 2 月、8 月に WEB アンケートの実施</p>
12	スポーツウェルカム石垣島	・プロ、アマスポーツの国際大会、キャンプ、合宿や実習などの誘致を推進するスポーツウェルカム事業の取り組み	<p>29 年度【キャンプ】(プロ野球)千葉ロッテマリーンズ、(Jリーグ)横浜マリノス、(学生野球)共栄大学、大東文化大学、(社会人陸上)福井県、徳島県投擲チーム、NTT 陸上部、早稲田大 OB 競走部、東邦銀行、パラリンピアン佐藤圭太、山本篤、(学生陸上)国際武道大、名桜大、筑波大、東海大、関東学生陸上競技連盟、日本福祉大学 【イベント】国仲スポーツキッズテニス、石垣島ウルトラマラソン、NOWS 石垣島 OWS 大会、グレートアース石垣西表ライド、石垣島マラソン、横浜マリノス VSFC 琉</p>

			球練習試合、プロ野球アジアゲートウェイ交流戦、ビーチアルティメット選手権等
21	星空やナイトツアーを観光資源とした取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・「星空保護区」の認定を目指す ・蛍ツアーやサガリ花など、夜間の自然観察を観光資源として活用する取り組みを行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・「星空保護区」認定(H30.3.30) ※国内初/竹富町との共同/西表石垣島国立公園の区域
22	美ら星ゲートの創設【地域創生総合戦略掲載】	<ul style="list-style-type: none"> ・本市の観光資源の一つである星に関する新たなスポットとして、プラネタリウムを作る 	<ul style="list-style-type: none"> ・プラネタリウム建設(H30 秋頃完成予定) ※H31年3月頃共用開始予定
23	石垣島の家庭料理を通じた食文化発信事業【地域創生総合戦略掲載】	<ul style="list-style-type: none"> ・個人・団体等が日替わり又は週替わりで地元食材を活用した家庭料理を提供する場の創出 ・石垣島の食文化の伝承や更なる発信のため、料理専門家等の協力を得て、地元食材を活用した新たなレシピも開発を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・島素材でつくる簡単レシピ完成 ・家庭料理を提供する場の創出は、事業見直しにより取りやめ ※石垣市HPやYouTubeでレシピ公表
33	石垣島ミュージック&アート・クラフトコンベンションの開催	<ul style="list-style-type: none"> ・石垣島イメージを触発する音楽や芸術の力を結集させたコンベンションの開催や著名アーティストと地域アーティストの活動結集を図り、文化産業を推進する 	<ul style="list-style-type: none"> ・TsunDAMI フェスティバル ・メディア芸術祭
34	国内外の大学からのインターンシップの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・地元の観光産業を担う人材や国内外の他大学生等との交流等を体験できるプログラムを創出 	<ul style="list-style-type: none"> インターシップ推進事業 平成28年度 20名 受入事業者5社 平成29年度 19名 受入事業者5社
35	観光産業全体としての人材育成	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の子供達が観光の現場を身近に体験してもらうプログラムを検討して、将来的な観光人材の発掘・育成の取り組みを行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・高校生プロジェクト「Chura★I」実施 パンフレット作成、観光通訳ボランティア、渋谷ロフト派遣 ※Uターン人材の育成
39	雨天の楽しみ方提案の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・市内事業者や市民からの意見を募り、雨の日などでも楽しめる自然体験や文化体験など工夫 	<ul style="list-style-type: none"> ・石垣市美ら星ゲート構築事業 ・離島ターミナルにプラネタリウム施設を構築

		ある観光オプションづくりを実施	※来年3月頃供用開始予定
40	サイン・Wi-Fi等の環境の充実	・島内のどこにおいても情報通信ができるよう、Wi-Fi環境の増強を図るとともに、島内移動をサポートする案内サインの設置を図る	・観光客に向けた観光情報発信事業の推進 wi-fi アンテナの9本増設 観光アプリによる情報案内 ※観光客への情報通信環境を充実させることにより観光消費額の向上を図る
48	観光まちづくりコミュニティ協定への取り組み	・集落観光のコーディネート、まちぐるみの観光推進を行うため、地域との意見交換やプログラムづくりを積極的に開催する	・星空保護区認定エリアに隣接する久宇良集落にて地域と連携して「アースナイトデー」を予定 ※キャンパイベント H30.11.10 実施
51	環境共生型観光への取り組み	・川平湾におけるグラスボートの電気推進船(EV 船)導入支援を図る ・石垣市が進める「生ごみ・し尿・浄化槽・汚泥・泡盛粕」を利用し、島内で循環できるシステム作りの実証実験、その効果創出を観光分野からも支援する	・川平湾におけるグラスボートの電気推進船(EV)の運用支援・修繕 吹道川 白保海岸(トイレ・東屋設置) ※H30.4.25 白保会海岸東屋・トイレ共用開始
54	石垣市観光プラットフォームの推進	・多様な業種が参加し、情報の共有化と課題に対する対応について、アンケートや統計データを資料とした会議を開催する	石垣市観光プラットフォーム会議の開催 ・2回開催 ・観光アンケートの実施 ※石垣市観光アドバイザー谷口正和氏の基調講演等/パネルディスカッション
56	石垣市観光交流協会、八重山ビジターズビューローとの連携強化	・相互の事業を見直し、観光振興のニーズを把握したうえで、相互の役割を再構築する ・空港観光案内所の運営について共同で推進	・八重山観光感謝のつどいの実施 ・観光戦略会議の実施 ・観光PR・受入事業における連携 ※航空業界や旅行業界への三市町長のトップセールス

石垣市観光基本目標の達成率

① 「みる旅」「する旅」から「来るたび発見・また来たくなる旅」の確立を目指します。	60%
② 観光分野（観光ニーズ）とまちづくり分野（市民ニーズ）の融合による固有の魅力ある観光文化の創造を目指します。	37%

③ 自然環境と人を最大の観光資源とする持続可能な取り組みを促進します。	54%
-------------------------------------	-----

目標フレームの達成率

入城観光客数	60%
平均宿泊数	37%
観光消費額	54%

■ 観光施策及び観光事業についての建議・評価

委員:完了年が記載されていない項目に関して

回答:平成 32 年度までの継続事業のため、記載していない。

委員:0%の事業に関して

回答:会議は実施しているが、手をつけられていない事業がほとんど。ハード面・ソフト面があり、%としては表せない。全庁的に行っているものもあり、現在各課からあがっている段階。

委員:定量的・定性的な項目があるが、達成率はどのようにはかっているのか

回答:今回から様式を変え、達成率を数値化したけど定義づけできていない。

進捗状況で出しやすいもの、出しにくいものがある為、今後研究して進めていく。

委員:57 施策のうち、年度ごとの頁に記載されている施策について

回答:一括交付金(観光文化課主管)の事業を載せている。

委員:目標値と現状のキャパシティのバランスについて

回答:予算の調整をし、基本計画の『No.50 RAKUEN 指標による状況変化のシナリオ作成』において目標値の方向性を探っていきたい。

宿泊施設不足については、民泊も増加傾向にあるため解消されるだろう。

委員:『No.38 地域のおもてなし向上の取り組み』が 0%について

回答:事業の枠内として、民間との協定の取りまとめができていないため。

委員:クルーズ船寄港予定において、来年 1 月・2 月に 10 回程キャンセルがあるがその理由は

回答:ある船会社の運航計画の変更により石垣市がルートから外れたことによる。

意見・要望

- ・達成率 100%となっている項目に関しては「完了」等明記した方がよい
- ・備考欄に、主管する部署名を記載するとわかりやすい
- ・達成率 100%でも、継続していくべきものには「完了」ではなく「継続」と明記する必要がある
- ・達成率の単位を統一した方がよい
- ・定性的な施策における達成率及び、達成率 0%の定義づけ
- ・一括交付金の終了日(○年○月まで)の明記
- ・観光産業の今後のことも考え、『No.28 所得・雇用効果創出調査』は重要であるため取り組んでほしい
- ・クルーズ船寄港時の交通状況の調整などは、市民生活を考慮して連絡会議等を行ってほしい
- ・57 施策の目的、どのような成果を求めるかを明記
- ・現代において、観光“開発”審議会のネーミングに違和感があるため、これからの審議会名を検討してはどうか

■ 石垣島の観光に関するアンケート調査報告《事務局》

- (1) 住民意向アンケート
- (2) 来訪者意向アンケート

今後の取組み

- ・全体集計だけでなく、クロス集計(年代別・来訪回数別等)結果も公表する
- ・対象者を実在者として抽出しアンケート用紙を作成するなど、調査方法を工夫し、アンケート結果の精度をより高める
- ・観光客向けアンケートは、ホテルなどを通して周知してもらおう
- ・石垣市への来訪回数が多い観光客層に偏った回答にならないよう、調査方法を検討する

以上